

# 金融教育だより

第 2 号

平成 22 年夏休み号  
福井県立福井南養護学校  
高等部金融教育部会発行

本校高等部は昨年度からの 2 年間、金融教育研究校の指定を受け、生徒一人一人に合わせたお金に関する学習活動を行っています。今回の金融教育だよりは高等部で行ったお金に関する学習の取り組みを紹介しします。夏休み中のお子さんのお金にまつわる活動のヒントになればと思います。

## 生活グループの取り組み 1

\*\*\* 「好きなものを買おう」 \*\*\*

\* 内容 \* (生活単元学習で実施)

- ①スーパーに行き、自分の好きなジュースと菓子を選ぶ。
- ②レジで会計を行う。

\* 生徒の様子 \*

- ・欲しい商品を自分で手に取り、レジに出すことができた。
- ・財布から硬貨を取り出し店員に手渡し、おつりを受け取ることもできた。
- ・高等部 1 年生から継続して買い物学習を行ってきたためか、商品を得るためにはお金を渡すという動きがスムーズにできていたのではないかと。
- ・硬貨や紙幣の金額の違いはまだ理解できていないので、財布の中の紙幣や硬貨は一つだけにすると、やりとりがスムーズにいく。



自分で好きな商品を選ぶようになることは大切なことですね。

## 生活グループの取り組み 2

\*\*\* 「ピザの材料を買おう」 \*\*\*

\* 内容 \* (生活単元学習で実施)

- ①購入する食材を決める。食材カードを見て買いたいものを選ぶ。
- ②カードに入っているお金を財布に入れ、カードと財布を持って買い物に行く。
- ③食材カードを見ながら商品を選ぶ。
- ④レジでお金を支払う。

\* 生徒の様子 \*

- ・食材カードで食材の名前を確認することができたし、買いたい食材をはっきりさせることもできた。
- ・店内でも食材カードを見て目的の商品を探すことができた。
- ・食材カードの裏に金額と相当するお金を準備したことで、ものを購入するときにはお金が必要なことを認識することができた。
- ・2 回実施したが、1 回目は商品を見つけた後にかごに入れることを指示しなければならなかった。また、レジでは店員とのやりとりというより、お金を支払うよう教師から声かけされてお金を出すという感じだった。
- ・2 回目は、1 回目よりはスムーズにできた。商品を見つけると自分からかごに入れようとする様子が見られた。レジでも店員に顔を向けるなど、少しずつではあるがやりとりに近づいた。経験を重ねることの大切さを感じた。



〈①食材カード (表)〉



〈②食材カード (裏)〉

生活に必要な品物を買う経験も積ませていきたいですね。

写真を手がかりに商品を選ぶ、カードケースの中にお金を入れておくアイデアは、手順をおぼえる段階の生徒に有効な方法だと思います。

## 作業グループの取り組み

## \*\*\* 「チラシを読もう」 \*\*\*

\* 内容 \* (数学で実施)

- ①自分の欲しい品物をプリントに書き、「いくらくらいするのか?」かも書く。
- ②広告を見て品物を探し、値段を調べる。
- ③調べた値段と買った値段を比べ「高い?安い?」を考える。

\* 生徒の様子 \*

- ・チラシがあることは知っていても、実際に見る機会は少ないようであった。
- ・パズルやノートなど日頃よく使う品物の値段は実際の値段とあまり差がなかったが、携帯電話やテレビなど本人の生活と関わりの少ない商品については値段の差が大きい。
- ・写真を見て欲しい品物だと分かっててもどこに値段が書いてあるのか分からないことがあった。



ほしいもの	いくらかな?	(ほんとうの)きんがひ	たかい? やすい?
パズル	400円		
ドーナツ	150円		
ぬりえ	46円		
けいさいてんわ	45円	9975円	たかい
ノート	1000円	342円	やすい
でんわ	80000円	6990円	やすい
テレビ	20000円	29800円	たかい

**生徒たちのお金に関する知識量は生活経験により様々です。興味があるものの買い物からはじめて、生活必需品の買い物も自分で行うことで、お金の価値や値段の相場などが経験的に分かっていくようです。**

## 職業グループの取り組み

## \*\*\* 「レシートを読もう」 \*\*\*

\* 内容 \* (数学で実施)

- ・レシートに書かれている内容を読み取る。プリント学習で反復して行う。

\* 生徒の様子 \*

- ・生徒の中には、レシートに店名や電話番号、購入日が書かれていることを、授業を通してはじめて気づいた生徒がいた。
- ・消費税や割引の値段、セットメニューの値段の読み取りが自力では困難な生徒がいた。
- ・実際にレジを使用して模擬店での販売活動を行うことで、ロールプレイを通して、レシートに書かれている各種情報がなぜ必要なのか、理解が深まった。

### レシートから読み取ろう

①店の名前はなんですか?

②買い物をした日はいつですか?

③店の電話番号は何番ですか?

④買った商品名と個数をまめましよう。

商品名	単価	個数	金額

⑤合計金額はいくらですか?

⑥そのうち消費税はいくらですか?

⑦支払のとき、いくら払いましたか?

⑧おつりは、いくらでしたか?



**買い物に行くともらうレシート。商品を持ったままレシートとおつりを財布の中に入れておくことができるかな? 何事も経験が大切です。お客さんが少ない時間帯にゆっくり買い物をしてみるとよいですね。家に帰ってレシートを見ながらおこづかい帳をつけられるようになりますといいですね。**

## 参考になる

## ホームページ

[www.shiruporuto.jp](http://www.shiruporuto.jp)

検索ワード: 知るぽると

金融広報委員会のホームページです。アニメやクイズなど、子どもたちが興味を持ってお金に関することが学べます。大人も楽しめるHPです。時間があるときにのぞいてみてください。